

経済建設 常任委員会

農業委員と適正化推進委員

Q 農業委員と適正化推進委員の違いは。

A 農業委員は過半数が認定農業者で委員会での議決権があり、適正化委員はそれ以外の業務を担当区域で受け持つ。

農業委員会

鳥獣被害対策の拡充

Q 単町事業として実施する内容は。

A 県補助対象外の家庭菜園なども補助する。補助率1/4で上限2万5000円である。

農林水産課

水道料金の支払い

Q 上水道・下水道料金支払いは毎月だが2カ月ごとにしてはどうか。

A 2カ月ごとにしても、検針は1カ月ごとで経費は変わらないが、納付書発送の経費と手間が簡素化されるので検討する。

水道課

わずか 37 日間の営業日数



記録的な雪不足のスキー場

3月5、6、9日の3日間、所管する各課から令和2年度当初予算の説明を受け審査し、付託されたすべての議案を可とすべきとした。

特に今シーズン、記録的な雪不足でスキー場関係の商工活動におよぼした影響や被害状況と対策について聞き取りを行った。

宅地造成

Q 現在進んでいる宅地開発の現状は。

A 民間事業者が開発した名和西坪地内22区画が売り出されている。



移住定住策で宅地開発が進む

建設課

雪不足問題

Q 今後も雪不足はありうるが、対策は。

A だいせんホワイトリゾート、旅館組合など地元大山全体で対策に取り組む考えである。

観光課